

皆さん、こんにちは！あっという間に2年間のベリーズ生活が終わりました。ベリーズでの生活は毎日が新鮮で充実した2年間でした。ベリジアン人のポジティブな性格、いつも笑顔で踊って歌っていて、いつの間にか私も笑顔が絶えない毎日を過ごさせてもらいました。自然も雄大で、動物たちも自由に生きていて、改めて素敵な国だなと感じることができました。「人と自然と動物」が自然に暮らしている素敵な国です。こうして黒潮町の広報を通じてベリーズの事を皆さんに知っていただくことができたこと、本当に感謝しています。ありがとうございます。これからは黒潮町をはじめ、少しでも多くの方にベリーズや世界の事に興味を持っていただけるよう活動していきます。これからも私の夢は続きます。最後になりましたが、この2年間ベリーズ通信を読んでくださった方々、本当にお世話になりました。ありがとうございました。



くろしお協力隊がゆく!



【今月の担当者】
地域おこし協力隊
(スポーツ観光担当)
塩崎 草太

こんにちは、地域おこし協力隊の塩崎です。今年も7月の後半から始まった夏のスポーツイベントが、9月の頭でひと段落しました。この夏もサッカーを通じて、たくさんの方が黒潮町に訪れました。

たくさんの方が訪れるということは、その人たちが泊まる場所、食事の用意などで受け入れてくださる方が町内にたくさんいるということですね。私たちはそれらの手配をする際、町内の宿泊施設、お弁当屋さん、直接やり取りすることがあります。一つの大会で多い時には、16チーム、約450人もの方が訪れます。(町内には約8チーム、約250人)数もそうですが、スポーツでの受け入れは通常の宿泊とは違い、準備もとても大変ですが、たくさんの方の協力もあり、来ていただいたチームにはとても満足してもらっています。今年は佐賀北部活性化推進協議会(集落活動センター)にもお弁当をたくさん作っていただきました。大会前から集落活動センターのおばちゃんたちが『どんなメニューがええかなあ』と気に掛けて考えてくださったので、子どもたちにもとても好評でした。また、指導者の方からも『今日のお弁当ってどこで作ってるん?』と、聞かれることも多かったです。こういったスポーツイベントで、地元の食材を、地元の方が調理し、提供できることは、黒潮町でスポーツをする醍醐味のひとつとしてPRしていければと思います。



大会中の食事の様子



今年完成した人工芝グラウンドにて